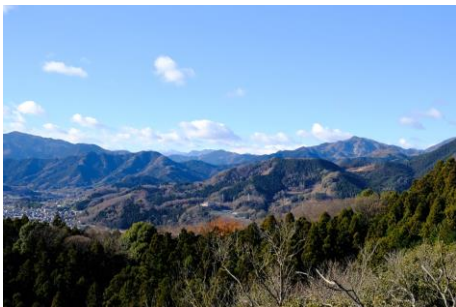


## 金鑽御嶽山(かなさなみたけやま 343m)

冬至も近づきつつある今回は、快晴で思ったより暖かい。バスは本庄児玉ICで下り、ノンストップで金鑽神社駐車場へ。神社境内はまだ静かだが、正月になると隣接する大光普照寺とともに初詣やだるま市でにぎわうことだろう。今年の登り納めはこの神社裏手にある金鑽御嶽山。参加者19名でリーダーは松井さん◆神社の奥に向かって進むと20分ほどで鏡岩が現れた。この岩は1億年前にできたという断層面で天然記念物になっているが、そばには大木が道に倒れ一部進入禁止になっていた。わき道から尾根道に出て男坂を上ると早くも御嶽山山頂に到着。山頂は狭いながらやや広場のようになっていて、御嶽城という中世の城の跡だという◆集合写真を撮ってから、細道を進んで岩山展望へ向かうと、そこには大展望が広がっていた。先端は弁慶岩と呼ばれる岩峰だが、標高300m程しかないのに周辺の山々が手に取るように見えなななだ。岩峰に登って思い思いに写真を撮ったのち、下山は法楽寺跡を經由した道を通り引き返す。この山路は落ち葉が積もってできたためか、足裏がふわふわ弾んで面白かった◆バスに戻り忘年会の会場へと向かう。しかし時間も早いので途中鬼石の桜山公園に立ち寄り30分程かけて冬桜を楽しむことになった。園内の桜はピークを過ぎたものの、御荷鉾山や雨降山を背景にたくさんの花が冷たい風の中で揺れていた。バスに戻り鬼石から県道13号線を南下して皆野町の蓑山にあるヘリテージ美の山へ◆さっそく湯船につかり、総会では久津間代表が一年を総括し諸議案が滞りなく全て承認された。そのあとはいよいよ忘年会。本席には長年ドライバーをやって下さった忍足昌一さんと10月からお願いしている玉邑憲一さんも同席され、お二人への慰労と感謝を含めた楽しい年忘れ宴会となった◆今年も昨年同様コロナ禍で、役員さん達は大変なご苦勞のなかで尽力いただきました。また、忍足さんには長年の御協力に改めて感謝申し上げます。来年寅年がいい年でありますよう。



北市民セ 7:10→若葉駅 7:20→本庄児玉 IC7:50→金鑽神社 8:15→鏡岩 9:00→金鑽御嶽山 9:10→岩山展望 9:30→金鑽神社駐車場  
10:00 着バス発 10:15→桜山公園 10:30 着 11:00 発→いこいの村ヘリテージ美の山着 12:00、総会・忘年会 13:00~14:30→道の  
駅「はなその」、花園IC 経由、鶴ヶ島 IC15:50→若葉駅 16:00→北市民セ 16:10 @6500 (忘年会費用込み) (南雲記)